

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

KARCHER 日本大学と害虫駆除の実証実験開始

温水高圧洗浄機で「ヤマビル」を駆除する実証実験開始 温水高圧洗浄機を活用して環境保全への取り組み推進

熱水を使用して ヤマビルを駆除

ケルヒヤー・ジャパン(神奈川県横浜
市港北区、社長：マーク・ヴァン・イ
ンゲルゲム氏)は、日本大学薬学部
の広瀬氏及び教育研究センター講師
の小山氏と共に、ケルヒヤー温水高
圧洗浄機「HDS 4/7 U」を使用し、
異なる地中の温度下で熱水による
ヤマビル駆除の実証試験を開始した。

実証実験では、東北以南の日本各
地に生息し、一部の県では被害が問
題になっているヤマビルの駆除に薬
剤を使用しない、熱水による人に優
しい新たな駆除手法を生み出すこと
を目指している。

ヤマビルは、一般的に殺ヒル剤や塩
で死滅するが、熱水でも死滅する
と言われている。そこで、温水高
圧洗浄機と専用ノズルを用いて熱
水によるヤマビル駆除の効果を調
査する。

今回の実証実験では、日本大学薬
学部の広瀬氏、教育研究センター
講師の小山氏と共同で効果検証を
実施する。

日本本土に生息する ヤマビル被害の実態

実証実験の対象となるヤマビルは、

陸に棲むヒルで東北以南の日本各
地に生息し、吸血性のヒル類とし
ては日本本土で唯一の陸生ヒル。
元来、山中に生息するヤマビルだ
が、近年、地球温暖化をはじめと
した自然環境の変化により、吸血
源のシカやイノシシなどが生息範
囲を拡大しているとともに、ヤマ
ビルの運搬役になっていることで、
人への更なる吸血被害の拡大につ
ながる要因のひとつにもなってい
る。

人への影響としては、傷口から細
菌感染による蕁麻疹、発熱を生じ
る場合があり、一部地域では、度
重なる吸血によりアレルギーの発
症例も報告されている。

今回の検証実験では、ケルヒヤー
温水高圧洗浄機『HDS 4/7 U』を
使用し、ヤマビルが死滅する高温
水を地表・地中に吐水する事が可
能か、またその温度効果について
実施方法の条件を検証した。

今後は、ケルヒヤー温水高圧洗浄
機「HDS 4/7 U」とさまざまな範
囲や用途に対応できる除草用アク
セサリーを使用し、ヤマビルの死
滅条件(成体・卵)の検証と併せ
て、2022年春以降に公営の自然
公園などでの実施検証を予定して
いる。

ケルヒヤー ジャパンの 環境保全への取り組み

ケルヒヤー ジャパンのマーク・ヴァ
ン・インゲルゲム社長は・・・、

「ケルヒヤーでは、“清掃”という
本業から社会課題を解決する取り
組みを推進しています。昨年はケ
ルヒヤーの温水除草システムを活
用した特定外来種ツルヒヨドリの
防除に関する実証実験を実施しま
した。

今回は、環境の変化と共に生息
範囲を拡大させているヤマビルの
駆除です。

強いかゆみと皮膚への影響のほか、
数回吸血されることによるアレル
ギー発症例も報告されるヤマビル
ですが、除去は簡単ではなく、安
全な対策ありません。

ケルヒヤー ジャパンでは、環境
にも人にも優しいヤマビル駆除の
方法を開発するべく、日本大学薬
学部の広瀬氏、教育研究センター
講師の小山氏と共に実証実験を開
始しました。

ケルヒヤー ジャパンでは、今後
も清掃の観点から社会課題を解
決する取り組みの実現を目指して
いきます」と述べている。



ケルヒヤー温水高圧洗浄機
『HDS 4/7 U』

温水除草専用ノズル
『WR 50』

